

# ウニコのインテリアで彩る、立方体の家。

グッドデザイン賞を受賞した規格住宅「ゼロキューブ」がunicoとコラボパックを発売。シンプルな空間と洗練された家具が生み出す寛ぎの暮らしへ。

殿村誠士・写真 photographs by Seiji Tomomura 山口友里・スタイリング by Yuri Yamaguchi 岡部博子・文 text by Hiroko Abe アフビース 協力 cooperation by AWABIES プロパティスナウ・協力 cooperation by PROPS NOW



方位ごとに最適な間取りが用意され、どんな敷地でも南側に明るいリビングを配置できる。



リビング・ダイニングに向かって料理ができるカウンターキッチン。家族の会話も弾む。



2階に配置した8.5畳の主寝室。ダブルベッドやキャビネットを置いてゆとりがある。



2階は主寝室以外に6畳の個室を2部屋標準装備。子ども部屋は明るい色を足してポップに。



シングルベッドも勉強机を置いて、ゆとりのある6畳の個室は子ども部屋に最適。



無駄を極限まで省いた箱形の美しい外観。外壁は8つのカラーバリエーションから選べる。

シンプルでモダンなデザイナーズ住宅が1000万円から建てられるとしたら？ そんな夢のような住まいを実現させたのが、規格住宅「ゼロキューブ」である。凹凸をなくして、極限まで無駄を省いた立方体の建物は、効率的な施工によってコストを削減。美しいフォルムを備えながらも低価格を実現させた理想的な形なのだ。2010年にはデザイン性の高さと斬新な家づくりのコンセプトが評価されてグッドデザイン賞も受賞。さらに、このスタイリッシュな家をベースに、和室やウッドデッキを追加した「+BOX」、屋上バルコニーを追加した「+SKY BALCONY」など、住み手のライフスタイルに合わせた機能を自由自在に組み合わせられるプランも。こうした「+FUN」という発想が、生活の楽しみ方をぐっと広げてくれる。

**どんなインテリアも馴染み、魅力を引き出す包容力。**

シンプル＆モダンな思想は、室内空間にも受け継がれている。内部に柱や梁が現れない独自の工法によって、室内にも美しい直線ラインを強調。フレームのように外の景色を切り取る真四角の窓は自然光を導き、室内全体を明るく照らす。

## ZERO-CUBE×unico コラボキャンペーンスタート!

今回のコラボパックは、リビング・ダイニングの家具がコーディネートされた50万円パック、主寝室と子ども部屋をプラスした100万円パック。さらにプライベートルームの家具も網羅した125万円(予定)パックからセレクトが可能。それぞれ、「ユーズド」「ナチュラル」「北欧」の3スタイルを用意。「ゼロキューブ」にこだわりのオプションを追加することも可能です。詳細はキャンペーンサイトでチェックして。  
[www.betsudai.jp/zero-cube](http://www.betsudai.jp/zero-cube)

そんな「ゼロキューブ+FUN」の魅力をもっと体感できるキャンペーンがスタートする。今回はオリジナル家具を展開するインテリアブランド、ウニコとのコラボレーションが実現した。「ユーズド」「ナチュラル」「北欧」の3つのスタイルから選べるパッケージが登場。好みのインテリアスタイルを選ばず、家中をプロのインテリアスタイリストが手がけたような洗練されたコーディネートが完成する。今回誌上で紹介した「ユーズド」スタイルは、お洒落なカフェのような雰囲気を出しながらも、温かみある家具のテクスチャーが居心地のよさを感じさせる。シンプルかつ開放的な空間だからこそ、どんなインテリアも自然と馴染む。この包容力こそが「ゼロキューブ」の大きな魅力だ。

最も高い高いベンチをL型に組み、カフェのような寛ぎのダイニングが完成。ユーズドスタイルには、くすんだダルトーンの小物をプラスすれば、一層スタイリッシュな印象に。

11/1

2013 No.

特別定価 650円

# pen

with New Attitude

暮わがままに  
らしたい。

こだわりの住まいとアトリエ

